

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2023年12月22日

事業所名: 芦屋アフター・スクール

サービス種類: 放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指導訓練室や遊戯室、屋外広場などを設置して、体を動かしてくつろげるスペースを確保している	○	今後も1人1人がゆったり過ごせるスペースを確保する
	2 職員の適切な配置	人員基準を満たしており、安全を最優先し、サービスの質を低下させないよう配慮している	△	子どもの人数、特性に合った適切な職員配置を行う
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリーに対応し障がいの特性に応じた設備の構造になっている	○	今後も子供たちにとって最適な環境、設備の整備に努める
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃、消毒、換気を行い清潔な環境を維持している また5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を設定し実施している	○	今後も5S活動を実践し、快適な生活空間を確保する
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々の支援・業務などを職員内で話し合い、振り返りを行っている		今後も情報の共有に努める
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在実施していない		第三者による外部評価の仕組み作りに取り組んでいく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内研修や外部講師を招いての研修プログラムを実施している		今後も研修の機会を増やし職員の資質向上に努める
	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	丁寧なアセスメントを行い本人・保護者のニーズを踏まえた支援計画書の作成している	○	今後もニーズや課題を分析し適切な支援計画を作成する
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々の状態に応じた個別活動と集団活動を合わせた計画を作成している	○	個々の状態を把握するために保護者との連絡を密に取り、療育に適した支援計画を作成する
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	具体的な支援方法を記載して支援計画を作成している	○	日々子どもの様子を細かく観察し具体的な支援内容を支援記録に記載する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	全職員で支援計画に沿った支援を確認し実施している	○	支援内容を振り返る時間を持ち、今後に向けての検討を行う
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	全職員で活動プログラムの立案、実施するため の効果的な手段を話し合っている	○	個々に合う活動プログラムを立案する
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇期間は、外出など時間に応じたプログラムを実施している また、送迎の配慮など保護者の要望に応じるようにしている	○	平日や長期休暇に応じたプログラムを用意する
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの状態に合わせたプログラムに活用できそうな情報を得て、活用している	○	プログラムが固定化しないように新たな情報収集に努め、積極的に取り入れる
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝、朝礼を行い当日の支援内容と役割分担の確認を行っている		今まで通り実施する
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員間での振り返りを行い、気付いた点や反省点を話し合う機会を設け、次の支援に活かしている		今まで通り実施する
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日、支援記録を記録し、全職員で共有している 記録することで支援の検証と改善点を明確にしている		今まで通り実施する
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを行い、必要なら支援計画の見直しを行っている		今まで通り実施する
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者及び子どもの状態に精通した児童支援員が参画している		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に参画し、関係機関と連携を図りながら支援を行う	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		該当なし
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		該当なし
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	日頃から教育機関との連携を図り、情報の共有を行っている		今後も関係機関と円滑な移行支援のための情報共有を積極的に行う
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	情報提供の要望があれば、保護者の了承のもと適切に行っている		今後も必要な場合は関係機関に対して保護者の了承のもと、支援内容の情報提供を行う
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	発達障害者支援センターと連携を図り、定期的に研修を行っている		発達障害者支援センター等の専門機関と積極的に連携を図り、職員の専門性の向上に努める
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	障害のない子供達との交流の提供はできていないが、同施設内での障害のない子供達が参加するイベントには一緒に参加している	△	今後、地域交流を重視し障がいのない子どもとの交流を検討する
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民との交流はないが、同施設内の高齢者施設との交流を行っている	△	事業所の行事に近隣住民を招待し交流を持てる事業運営を目指す
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に支援の内容や利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	今後も保護者に対して丁寧な説明を行う
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期的に個別面談を実施し、丁寧な説明を行っている	○	今後も定期的な面談を行い丁寧な説明を行う

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	同施設内の児童発達支援センターと合同でペアレント・トレーニングを実施している	△	保護者の対応力の向上を図るためペアレントトレーニングの講習会への参加、研修を積む
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートや送迎時に保護者と情報交換を行い、子どもの状況や課題について共同理解を得て支援を行っている	○	子どもへのより良い支援のため家庭との連携を密に行い協力して支援する
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談があれば、その都度話を聞きアドバイスを行っている	○	今後も保護者からの相談を受け、悩みに寄り添い支援を行う
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会を開催し、意見交換などを行っている	○	今後も、定期的に保護者会を開催する
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時に苦情の対応について説明を行っている 苦情があった場合には迅速に対応している	○	今後も苦情があった場合には迅速且つ適切な対応を行う
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個別に応じて意思疎通や情報伝達がスムーズに行えるよう工夫して対応している	○	今後も意思疎通や情報伝達がスムーズに行えるよう工夫していく
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1度、会報を発行して情報提供を行っている	○	今まで通り実施する
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人ファイル等は鍵付きの書庫で管理している 個人情報、写真掲載等については契約時に保護者から同意書をいただいている	○	今後も個人情報の管理を徹底して行う
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応・防犯・感染症対応の各マニュアルを作成している 職員には周知し、保護者には契約時に説明をしている	○	作成した各マニュアルは職員に周知し、常時閲覧できるようにする 保護者に対しては契約時に説明する
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年1回の全館での防災訓練を実施している 事業所内では、火事・地震・水害等を想定した避難訓練を定期的に行っている	○	今後も定期的な訓練を行い、全職員が迅速に非常災害に適切に対応できるようにする

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止マニュアルを全職員に周知徹底している また、全職員が虐待防止に関する研修に参加して適切な対応を行っている		今後も全職員が虐待防止のための研修を受講し、対応方法を学ぶ
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当児童はいないが、身体拘束に関する研修を実施している	○	今後も、引き続き身体拘束に関する研修を実施する また、やむなく身体拘束を行う場合にはマニュアルに沿って適切に対応する
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時にアレルギーの有無を確認し、アレルギーがある場合には医師の指示書に基づいて、他児との接触を避ける等、適切に対応している		今後も契約時のアレルギーの有無の確認とアレルギーのある子どもに対してアレルギー反応が起きないような環境整備を行う
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの事例が起きた場合、報告書を作成し、全職員で原因と改善方法を話し合い、共有している		ヒヤリハットの事例が起きた場合、報告書を作成し、全職員で原因と改善方法を話し合い、共有する